

# 中期経営計画 (2023-2025年度)

「名証」ブランドの確立を目指して

2023年3月29日  
株式会社名古屋証券取引所





名古屋証券取引所は、公正かつ信頼される利便性の高い市場サービスを提供し、企業の成長と投資家の資産形成に資する。

また、わが国の重要な産業集積地である中部地域の独立した経済インフラとして、中部経済圏の持続的発展に寄与する。

このような使命を果たすことにより、豊かでサステナブルな社会づくりに貢献する。

- ▶ 市場参加者に対して、“Face to Faceのコミュニケーション”、“きめ細やかで丁寧な対応”、“進取の気質とコンパクトさが生み出す機動力”という名証の特色を活かしたサービスを提供し、新規上場の促進、プレゼンスの向上、市場参加者の満足度向上を図る。

### 名証の特色

Face to Face  
のコミュニケーション

きめ細やかで丁寧な対応

進取の気質と  
コンパクトさが生み出す機動力

### 基本目標

新規上場の促進

プレゼンスの向上

市場参加者満足度の向上

## 「名証」ブランドの確立を目指して

- Pursuit 1 証券市場のプラットフォーマーとしての機能を強化
- Pursuit 2 個人投資家を重視したサポートを拡充
- Pursuit 3 市場参加者のニーズに応じたサービスを推進

企業の資金調達と投資家の証券投資の場としての機能を強化し、企業の成長・発展と投資家の安定的な資産形成の実現に資する。



## 新規上場の促進

- ◆ 全国の未上場企業を対象にIPOセミナーや個別訪問を中心とした新規上場促進活動を幅広く展開する。  
▶ 目標:3か年で18社程度(年平均6社)の新規上場



## 「名証」のブランディングを推進

- ◆ 全国の企業に対し名証がIPO市場の選択肢であることの浸透に努める。
- ◆ SNSやオウンドメディアを一層活用しプレゼンス向上に取り組む。



## スタートアップの支援

- ◆ 行政、経済団体及びその他スタートアップ支援団体とのコラボレーションによるイベントを開催するなど、連携、協力を強化する。

また、市場開設者として、信頼性の高い市場運営を行うとともに、自主規制機関としての機能を適切に発揮する。



## 安定性・公正性の高い市場運営を推進

- ◆ 自社システムをリニューアルし、安定した運用を行う。  
▷ 目標:2023年5月リニューアル
- ◆ 終値形成の透明性向上・多様な投資家の参加による流動性向上を図るためクロージング・オークションを導入する。  
▷ 目標:2024年度後半導入
- ◆ 新規上場企業の審査や日々の売買の監視などの自主規制業務を的確に遂行する。
- ◆ 業務の属人化回避のためのドキュメンテーションやダブルアサインメントを一層推進し、レジリエンスの向上を図る。



## 市場アクセシビリティの向上

- ◆ 他市場に既に上場している企業の名証重複上場に係る審査の弾力化を図る。  
▷ 目標:2023年度中実施
- ◆ ローカル市場を含むSOR(Smart Order Routing)の普及方法を検討する。



## 社内における人的資本の充実

- ◆ 適切なジョブローテーションや自主規制業務、IT等に関する研修を通じて、従業員のスキルアップを図る。
- ◆ 従業員が新規施策や業務効率化に関する提案を行う新たな仕組みを構築する。

## Pursuit 2 個人投資家を重視したサポートを拡充

個人投資家重視の市場として、上場企業と個人投資家をつなぐ取組みを強化し、企業価値の向上に資する。  
あわせて、政府が推進する金融経済教育の充実に協力し、次世代の個人投資家の育成を図る。



### IRサポートの充実

- ◆ 日本最大級の「名証IRエキスポ」の開催に加え、企業ニーズに応じたIRセミナーを会場形式やオンライン形式で開催する。  
▶ 目標:参加企業の満足度で高評価8割以上



### 会員制の個人投資家コミュニティの創設

- ◆ 上場企業と個人投資家にとって双方向のコミュニケーションツールとなるプラットフォームを創設する。



### 上場企業に対する個人株主確保の支援

- ◆ 上場企業に対し個人投資家向けIR拡充の一助となる新たな優遇措置を講じる。
- ◆ バーチャル株主総会プラットフォームを提供する。



### 金融リテラシーの向上に寄与

- ◆ 大学との連携講座の開講及び講師派遣を拡大する。
- ◆ 中学校、高校への出前授業を新たに実施する。
- ◆ 親子経済教室やインターネットを活用した株式投資コンテストを開催する。  
▶ 目標:参加者の満足度で高評価8割以上
- ◆ 社会人向けの普及啓発活動を実施する。

## Pursuit 3 市場参加者のニーズに応じたサービスを推進

市場参加者のニーズに沿った有用な情報提供やサポートを行うことにより、市場参加者の満足度の向上と名証の魅力アップを図る。



### 適時開示サポートの充実

- ◆ 上場企業の実務担当者のニーズに応じて適時開示事例勉強会等を開催する。



### 上場企業に対する人材確保の支援

- ◆ 上場企業の新卒採用活動に対するサポートの充実を図る。



### 取引参加者従業員のスキル修得の支援

- ◆ 取引参加者のコンプライアンス担当者や営業担当者向けのセミナーや勉強会を開催する。



### コミュニケーションの拡充

- ◆ 上場企業・取引参加者との意思疎通を高めるため、個別訪問を拡大する。



### 情報発信の充実

- ◆ WebやSNSの活用により、上場企業情報の発信を強化する。